

隣保館だより

編集 下榎隣保館
〒689-4526 日野町下榎 157 番地 1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp

新年度スタート ～今年度もどうぞよろしくお祈いします～

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、さまざまな行事が中止または縮小され、周りの状況を考慮しながら活動を進めてきました。今年度もまだ気の抜けない状況が続く中、今私たちが出来ることは何か、行動していくことの大切さも考えながら活動していきます。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、人権侵害などのさまざまな人権問題が発生しています。支援を必要とする人たちの増加など、その問題と向き合い、情報を正しく伝えていくことも大切な仕事だと思ひます。

皆さんのご意見を大切にしながら、地域の皆さんが気軽に集えて、相談できる居場所づくりを心掛けていきます。また、地域の中での見守り活動の重要性と、隣保館の役割である「人と人」「人と制度」「制度と制度」をつなぐことに重点を置き活動していきます。どうぞよろしくお祈いします。

隣保館の活動を紹介します！

老人憩の家事業

下榎地区と近隣地区自治会を中心に、憩の家を開放し、閉じこもり防止や高齢者の健康福祉の増進、生きがいづくりの場をつくりまします。

「ぽかぽか教室」や「よってみよい家」のほか、教養講座、防犯教室、「いきいき百歳体操」を開催し、誰でも気軽に集える場所を目指まします。



相談事業

生活相談や高齢者問題など、生活の上での困りごと、心配ごとなどの相談を受け付けています。各専門機関と連携し、問題解決に取り組まします。なお、相談内容は堅く守られます。安心してご相談ください。

貸し館事業

下榎集会所、老人憩の家の各施設を利用できます。

▶利用料：1時間 100円～150円

※参加申込みなど、詳しくは下榎隣保館（電話 72-1191）までお問い合わせください。
皆さんの参加、お待ちしています♪

学習会事業

地域の児童・生徒が正しい歴史を学習し、差別に負けない強くたくましい力をつけるために、「地域学習」「人権学習」など、毎週1回学習会を開きます。

学習講座

「生け花」「健康教室」「手芸」「料理教室」など生活に密着した講座を開きます。開催予定は、隣保館だよりまたは防災行政無線でお知らせまします。どなたでも参加できますので、ふるってご参加ください。



▲▶生け花、健康教室
など活動中！

農業委員会だより No.86

本年度の農地利用最適化協力員を委嘱しました！

町では、令和3年4月1日付で、農地利用最適化推進のための現場活動などに取り組む農地利用最適化協力員を3名委嘱しました。

日野町の農地を守るため、農業委員、農地利用最適化推進委員と一致団結してがんばります！

協力員の
皆さん

松本 隆好さん	【根雨地区担当】
遠藤 和也さん	【日野地区担当】
川口 初さん	【黒坂地区担当】



集落訪問にご協力を！



「今後、自分たちの集落・農地をどうやって守っていくのか」

「耕作放棄地を有効活用するにはどうしたらいいのか」

町農業委員会では、集落訪問を行い、守るべき農地を明確化する取り組みを推進しています。

集落を訪問する際には、集落の皆さんにお声かけすることがありますので、ご協力をよろしくお願い致します。

◀3月21日、中菅（岡・追原地区）での集落訪問の様子

農地ナビを活用しよう！

全国の農地情報を、インターネット上で公開しています。パソコン、スマートフォンのどちらでも閲覧できます。詳しくは、「農地ナビ」で検索しましょう。

全国農地ナビのホームページはこちら

▶▶▶ <https://www.alis-ac.jp>

○次回は、農地利用最適化推進員の
中原孝博さんです。

今後は、耕作放棄地の有効活用や
コミュニティビジネスについても関
わっていきけるよう、自分自身、スキ
ルアップをしていきたいと考えてい
ます。

これまで、農地パトロールをはじめ、農地の貸し手や借り手の掘り起こしなどに取り組むとともに、他町の女性農業委員の皆さんと、さまざまな議論を交わしていく中で、女性の視点を活かした農業振興や魅力ある農村づくり、農村における農業の発展に関わっていくことがとても重要であることを改めて感じたところです。

私は、かつて農業委員として活躍していた父の姿を見て、私も日野町の農業の輝かしい未来を創るために力を尽くしたいと決意し、農地利用最適化推進委員として活動しています。

女性農地利用最適化推進委員として



農地利用最適化推進委員
山吹 里美

○
リレーコラム